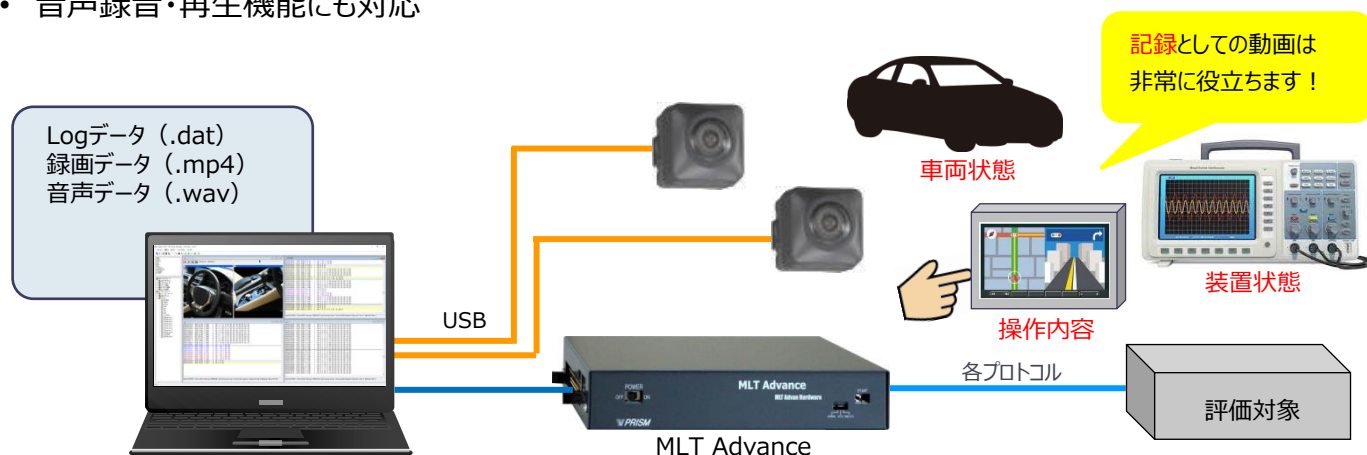


MLT Advance Video Capture オプションモジュール

- MLT Advan Navigatorにて他プロトコルと動画を同時ロギング可能
- Navigatorへアドインしてお使いいただくため、既存機能はそのまま使用可能
- ログから動画再生位置を確認、またその逆の動画再生からログ位置の確認も可能
- 音声録音・再生機能にも対応



■ VideoCapture機能とは

実車ログ取得や実機ログ取得の際、操作や状態を録画可能

⇒ 「これはどんな操作だった？」「この時何が起こった？」に対する記録があれば不明点も即解決

離れた場所でも、ログと動画を共有いただけます

⇒ 在宅ワーク等、どこでも解析が可能となります

PC画面をキャプチャできる環境があれば、ログとPCオシロ等のPCソフトの状態と一緒に記録することが可能

⇒ 検査報告書等のデータが簡単に取得できる環境構築が可能

■ Video Captureオプションモジュール 価格表

品名	対応ch数	価格
ADV-OP-VCP2	2ch	¥ 118,800/1ライセンス
ADV-OP-VCP4	4ch	¥ 237,600/1ライセンス

■ ソフトウェア動作環境

- PC/OS Windows 10Pro 64bit (CORE i5 以上)
- メモリ 4 GB以上 (8GB以上・SSD HDD・空き容量10GB以上 推奨)
- 画面 1920×1080 (FHD) 以上

御注意：動作確認は行っておりますが、すべてのカメラの動作保障をすることは致しかねます。
何卒ご了承くださいますようお願い致します。

■ Video Captureロギングライセンスキーについて

ライセンスはMLT Advan Hardwareにてロックしておりますので、インストールするPCの台数に制限はございません。

また、Video Captureオプションモジュールの追加はMLT Advan Hardwareの

どのモデルでも対応可能となっておりますので、すでにお持ちの製品にも追加可能です。

但し、ライセンス発行後のハードウェア変更はお受けすることができません。詳しくはお問い合わせください。

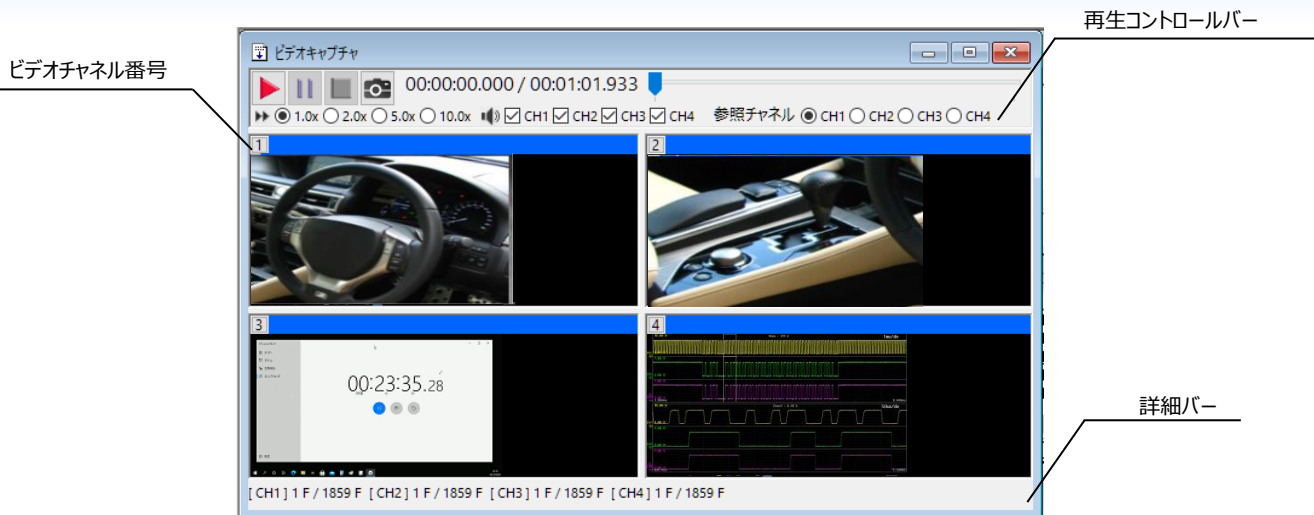
■ お問い合わせ

株式会社プリズム 〒446-0073 愛知県安城市篠目町1-11-15

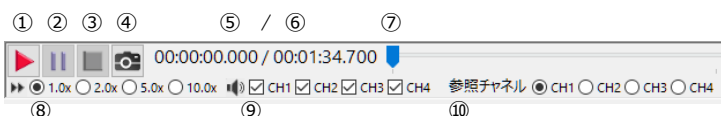
担当：杉浦 久美子 sugiura@prism-arts.co.jp TEL：0566-74-4441



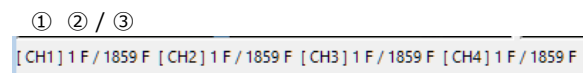
■ 画面構成



■ 再生コントロールバー



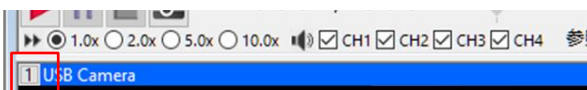
■ 詳細バー



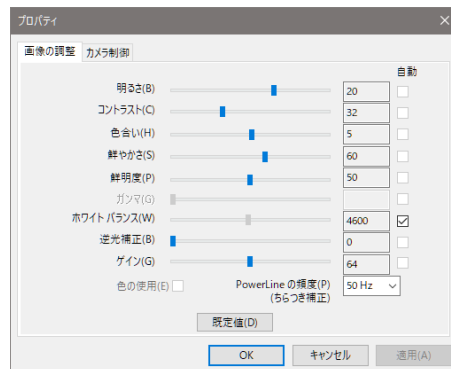
No	名称	説明
①	再生開始	動画再生を開始します。 この時、ログと同期して再生されます。
②	一時停止	動画が一時停止し、動画位置調節バーの再生位置は留まります。 再生開始ボタンで再開します。
③	停止	動画が停止し、動画位置調節バーの再生位置は最初に戻ります。
④	プレビュー	録画前にカメラプレビューを確認いただけます。
⑤	再生時間	表示されている画像タイミングの時間を表示します。
⑥	全体時間	全録画時間を表示します。
⑦	再生位置調整スライダー	ドラッグして再生位置を調整できます。
⑧	再生速度	再生速度の設定ができます。 倍速再生時の音声再生はできません。
⑨	音声再生ch選択	ロギング時に録音した場合、音声データを再生できるチャンネルを選択できます。 複数チャンネル選択可能です。
⑩	再生基準ch選択	チャンネルごとに異なったフレームレートを設定できるため、再生時の基準となるチャンネルを設定できます。

No	名称	説明
①	ビデオチャンネル番号	動画再生を開始します。 この時、ログと同期して再生されます。
②	再生フレーム	表示されている画像タイミングのフレーム枚数を表示します。
③	全体フレーム	総フレーム枚数を表示します。

■ ビデオチャンネル番号



ビデオチャンネル番号を押下することで
ビデオデバイスプロパティ設定を変更することが可能です。



■ ログ確認

Navigator既存機能の「カーソル行の同期」をお使いいただくことで、マスタログやフィルタログから動画再生ポイントを確認いただくことが可能です。
またその逆、動画再生ポイントを指定すれば同期したログポイントを確認いただけます。

■ お問い合わせ

株式会社プリズム 〒446-0073 愛知県安城市篠目町1-11-15
担当：杉浦 久美子 sugiura@prism-arts.co.jp TEL：0566-74-4441

